

〈1日のライフスタイル〉～Daily Schedule～

アイルランドでのライフスタイルは日本の学校生活とは大きく異なります！寮生活のため団体生活を常に意識したライフスタイルです！！曜日によって1日のスケジュールが変わります！！

月曜日、火曜日、木曜日

7:30 - 起床&支度
8:00 - 朝食開始(学校の中にある食堂で朝食とる)
8:35 - 朝会(各学年の教室で朝会を行う)
8:50 - 授業開始(生徒は各自のクラスへ移動する)
9:50 - 1限目
10:50 - 2限目
～10分休憩
11:00 - 3限目
12:00 - 4限目
13:00 - 昼食開始(学校の中にある食堂で食べる)
13:45 - 5限目
14:45 - 6限目
15:45 - 授業終了(寮もこの時間から入れるよ)
～自由時間
17:00 - 夕飯開始
17:30 - 寮が閉まる
17:45 - 自習(朝会を行う各学年の教室で勉強する)
20:10 - 自習終了
～自由時間(お風呂22:00まで)
22:30 - 消灯

水曜日

7:30 - 起床&支度
8:00 - 朝食開始(学校の中にある食堂で朝食とる)
8:35 - 朝会(各学年の教室で朝会を行う)
8:50 - 授業開始(生徒は各自のクラスへ移動する)
9:50 - 1限目
10:50 - 2限目
～10分休憩
11:00 - 3限目
12:00 - 4限目
13:00 - 授業終了&昼食開始(寮もこの時間から入れるよ)
～自由時間
15:30 - 寮が閉まる
15:45 - 自習
17:00 - 夕飯開始
17:45 - 自習
19:10 - 自習終了
～自由時間(お風呂22:00まで)
22:30 - 消灯

金曜日

7:30 - 起床&支度
8:00 - 朝食開始(学校の中にある食堂で朝食とる)
8:35 - 朝会(各学年の教室で朝会を行う)
8:50 - 授業開始(生徒は各自のクラスへ移動する)
9:50 - 1限目
10:50 - 2限目
～10分休憩
11:00 - 3限目
12:00 - 4限目
13:00 - 昼食開始(学校の中にある食堂で食べる)
13:45 - 5限目
14:45 - 6限目
15:45 - 授業終了(寮もこの時間から入れるよ)
～自由時間
16:00 - 寮が開まる
16:15 - 自習
17:00 - 夕飯開始
17:45 - 自習
19:10 - 自習終了
～自由時間(風呂時間は自由)
24:00 - 消灯

土曜日

9:30 - 起床&支度
10:00 - 朝食開始(普段と同じ食堂)
10:30 - 自習
12:30 - 自習終了
～自由時間
13:00 - 昼食
13:15 - バスで近所のスーパーと街に行く
(普段は学校から出れないので買い出しはこの日だけ！！行きたくない人は学校内で自由活动)
16:15 - 学校に帰還
17:00 - 夕食
～自由時間(風呂時間は自由)
24:00 - 消灯

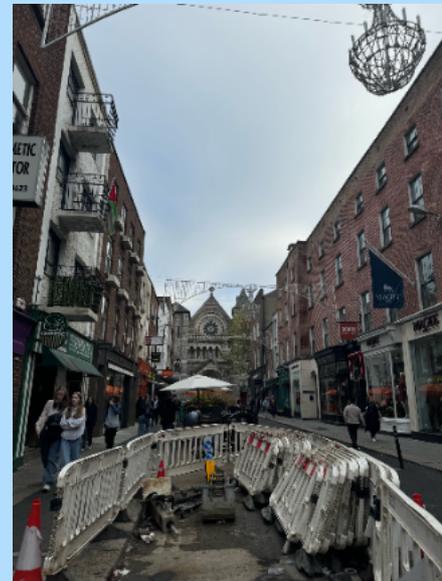


日曜日

10:30 - 起床&支度
11:00 - 朝食開始
11:30 - 礼拝堂で礼拝する
12:00 - 礼拝終了
～自由時間
13:00 - 昼食
～自由時間
17:00 - 夕飯
～自由時間(お風呂22:00まで)
22:30 - 消灯

ホストファミリーとの生活

私のホストマザーはRose Goreyといいます。私が最初にRoseの家を訪れたのは留学生活が始まって約二週間後の事です。それまで一度も家族以外の人の上に泊まった事が無かったので最初は少し不安でした。しかし交流してるうちに私はRoseはとても優しい人だと感じるました。私と他の生徒のためにケーキと料理を作ってくれてアイルランドの文化や歴史についても熱心に説明してくれました。また現地校で知り合ったドイツとイタリアの友達とも一緒のホストファミリーなのでホストファミリーでの休日はお互いを知るとても良い機会になりました。

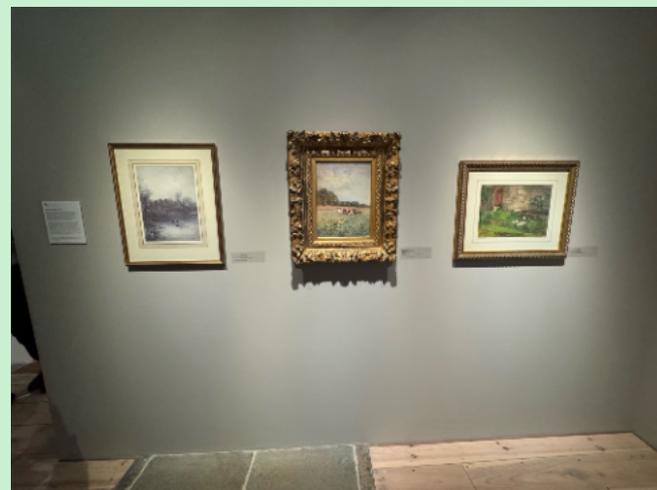


現地校での履修科目・体験・生活

私は現地校での履修科目は6科目あります、英語、数学、ビジネスは必修科目で美術、DCG、生物は選択科目としてあります。私が特に困難だと思った科目は生物です、日本で学習した生物基礎と比べてもっと深掘りした学問だと思います。覚える必要がある固有名詞が多く、暗記だけではなく学術的に知識を応用して自分の言葉で答える必要がある問題が多くあります。また生物だけではなく全ての科目において予習と復習が必要不可欠になると思います。でもこういった勉強スタイルだから私は日本に居た時よりももっと勉強に熱心になり、自分が選択した科目なので勉強の時もやる気が出ます。特に美術の授業はとても楽しく、絵画作品や陶器をみんなでアイディアを出しながら作成しました。

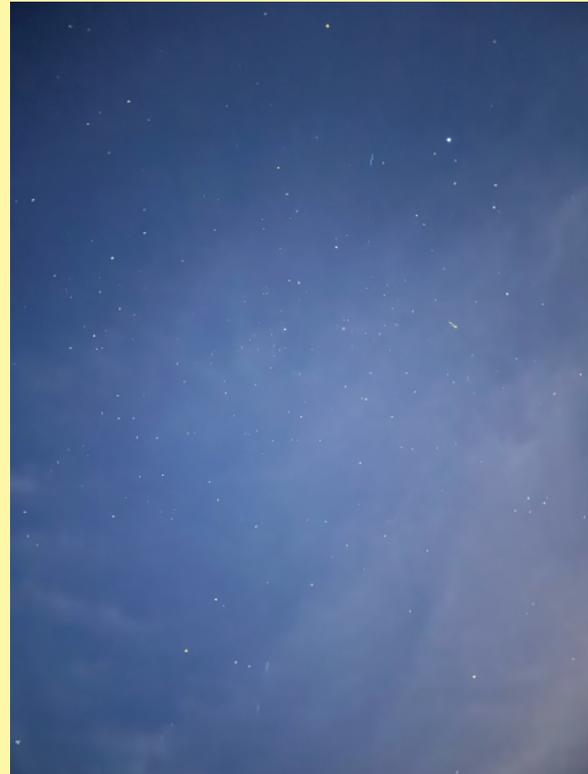
生活においては現地校と海外留学の生徒はみんなとても親切で初日登校した時に移動教室を案内してくれたり、昼ごはんを一緒に誘ってくれたりおかげで不安が和らげとても心強くなりました。先生もとても熱心で授業が終わった後も指導してくれたり、丁寧に解説をしてくれました。本当に色々な人からの支えで私はとても充実をした留学生生活を体験できました。

美術の課外授業で見学しに行った美術館



④ダブルディプロマ制度を利用した理由

幼い頃から英語に触れられた事から英語が比較的得意になって高校では自分の得意を伸ばしたいと同時に海外の生活と勉強スタイルを体験したいと思った、また将来の社会でグローバル的な活躍ができるチャンスと、色々な人とコミュニケーションをとり世界的な視野を持つことが理想であったからです。



ダブルディプロマ制度を考えている人に向けたメッセージ

留学生活では困難な事や不安な事に多く出会えると思います、しかしその反面に沢山の貴重な経験と大切な視野も困難を乗り越えられたからこそ手に入れられる大切なメモリーです。先生や生徒、ホストファミリーはみんな優しい人です！！私も応援しています！！

